



## すずしろ

～開拓・発展・完成～

7月 第3号

令和2年7月31日

開進第四中学校だより

校長 児島 泰彦

本日で1学期が終了となり、明日からは夏休みに入ります。今年度のスタートは新型コロナウイルスの影響で様々な制約の中進められました。4月から5月は臨時休業となり、自宅での自粛生活を強いられました。日常の生活を普通に送ることができない不自由さを身にしみて感じました。そんな中でも、5月中旬からは「開四サポート」の取組が始まり、動画配信を利用して自宅学習の支援を行いました。先生たちも初めての試みで試行錯誤の連続でしたが、多くの生徒が利用していることがわかり、それを励みに、また更に頑張っ教材を作成して皆さんに届けていました。6月からようやく登校が開始され、分散登校ではありますが皆さんの元気な姿に会うことができました。当たり前のことですが、やはり学校には生徒たちの姿がないといけません。部活動も再開し、徐々にではありますがペースを取り戻していきました。3年生にとって部活動の締めくくりになる大会が先週末に行われた部もあると思いますが、今週末以降も行われると思います。中学校での部活動の一つの区切りとして、精一杯取り組んでください。

さて、今年の夏休みは皆さんもご存じの通り期間が約3週間と大変短くなっています。通常では「長い休みを利用して、様々なことにチャレンジしてください。」とお話ししていますが、今年はそういうわけにはいきません。この限られた時間をどう過ごすかは、皆さんの取り組み方にかかっています。

夏休みの学習として各教科から課題が出されていますが、これは全員が最低限やらなければいけないものです。皆さんの学習の習熟度は違ってきますし、得意・不得意科目、達成すべき目標も違ってきます。自分に足りなかったところを分析し、夏休みの間に自分のペースで学習課題を設けて取り組んでください。つまり、宿題以外の自分への課題を見つけることが重要になってくるわけです。ここで気を付けなければいけないのは、学習を含めた計画は必ずこなせるものにし、達成させることが大切です。やり遂げることで達成感が得られるようにしましょう。

自分で目標と計画を立て、チェックしていく流れを作り、学習を含めた夏休み中の生活リズムを確立することが重要となります。ぜひ頑張ってください。

もちろん、楽しい思い出もたくさん作ってください。そのためにも、交通事故や犯罪等に巻き込まれないよう十分注意をしてください。普段から指導されていると思いますが、SNSの使い方などにも気を付けてください。

新型コロナウイルスの収束はいまだに見えていません。引き続き感染防止対策を常に意識しつつ、この夏休み中も細心の注意を払いながら過ごしてください。そして、2学期が始まる8月24日には通常の活動が戻っていることを願いつつ、皆さんが元気に登校してくることを望んでいます。

## コロナ対策【換気】

感染症対策には、3密を避けることと共に、空気の換気が大切とされています。開四中では、雨で窓が開けられなくても換気できる仕組みや自動換気の装置があります。

### ○写真上段

教室にはエアコンだけでなく24時間空調が完備されています。そのため、教室は24時間換気がされます。

### ○写真中段

教室の窓の縦のサンには換気用の網戸が付いています。写真のように開けると、雨天時も雨が降りこまずに換気ができます。

### ○写真下段

3か所ある各階段の4階部分には、自動開閉の窓が付いています。各階から最上部に上がってきた暖かい空気が出て行き、階段、廊下の空気が換気されます。雨天時には自動で閉まるセンサーも付いています。



## 夏休みに向けて、中学生のみなさんが犯罪の被害にあわないように 【練馬警察署から「青少年の非行被害防止」のお知らせです】

警視庁では「青少年の非行・被害防止全国協調月間」を推進しています。

街頭補導活動で、中高生へ違法アルバイトの被害を呼び掛けていますが、未だ、簡単なアルバイトなどと言って18歳未満の青少年が性的な被害に遭い、モデルやスカウトと称して言葉巧みに勧誘し、いかがわしいビデオの出演を強要される悪質な事案が発生しています。また、SNSでだまされて、裸の写真を送らされたり、簡単なアルバイトと称して特殊詐欺の出し子などの犯罪に加担してしまう事案も後を絶ちません。

夏休み前から、気分が開放的になり、これらの被害が増加する傾向にあります。友達同士の注意喚起や、皆さん自身も危険性を再認識するなど被害防止に努めましょう。「安易な気持ちで始めない」「断る勇気をもつ」ことが大切です。

練馬警察署少年係では、少年相談窓口を開設しています。一人で悩まずにご連絡ください。

練馬警察署  
少年係 03-3994-0110